

クリスマス・イブ讚美礼拝プログラム

2020. 12. 24 (木) 19:00~



司式：井上 節子 奏楽：石井 祥子

- 前奏
- 招詞 司式者
- 讚美 讚美歌21-268「朝日は昇りて」(1、4) (別紙をご覧ください) 会衆一同
- 祈禱 司式者
- 聖書朗読 マタイによる福音書1章18節~25節 (下記をご覧ください) 司式者
- 讚美 讚美歌114「あめなる神には」(1、4) (別紙をご覧ください) 会衆一同
- メッセージ「いつも共におられる主」 高橋敏通牧師
- 讚美 讚美歌106「荒野の果てに」(1、4) (別紙をご覧ください) 会衆一同
- 平和の祈り (裏面をご覧ください) 会衆一同
- 頌栄 21-26 (別紙をご覧ください)
- 祝禱 高橋敏通牧師
- 後奏

マタイによる福音書 1章18節~25節

イエス・キリストの誕生の次第は次のようであった。母マリアはヨセフと婚約していたが、二人が一緒になる前に、聖霊によって身ごもっていることが明らかになった。夫ヨセフは正しい人であったので、マリアのことを表ざたにするのを望まず、ひそかに縁を切ろうと決心した。このように考えていると、主の天使が夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」このすべてのことが起こったのは、主が預言者を通して言われていたことが実現するためであった。

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。ヨセフは眠りから覚めると、主の天使が命じたとおり、妻を迎え入れ、男の子が生まれるまでマリアと関係することはなかった。そして、その子をイエスと名付けた。

平和の祈り

「わたしをあなたの平和の道具としてお使いください。憎しみのあるところに愛を、いさかいのあるところにゆるしを、分裂のあるところに一致を、疑惑のあるところに信仰を、誤っているところに真理を、絶望のあるところに希望を、闇に光を、悲しみのあるところに喜びをもたらすものとしてください。慰められるより慰めることを、理解されるより理解することを、愛されるより愛することを、わたしが求めますように。わたしたちは与えるから受け、ゆるすからゆるされ、自分を捨てて死に、永遠の命をいただくのですから。アーメン」

*本日は野方町教会のイブ讃美礼拝によくおいでくださいました。

引き続き、毎週日曜日の礼拝にもお越しください。心から歓迎いたします。

*礼拝後、階段下にてクリスマスの讃美歌を1、2曲歌います。

よろしければ 一緒にいたしましょう。

皆さまの上に心温まるクリスマスをお祈りいたします。

日本キリスト教団野方町教会

〒165-0027

東京都中野区野方6-26-9

TEL：03-3338-2004

FAX：03-3338-9015

HP：<https://nogatamachi.com/>

Fasebook：<https://www.facebook.com/nogatamachi.ch>

Twitter アカウト：@nogatamachi_ch

朝日は昇りて

詞：「讃美歌」1881

CHRISTMAS DAY
曲：鳥居忠五郎, 1898-1986

あさひはのぼりて世をてらせり、
くらきにすむひと、きたりあおげ。
ちえにとみたる主世にいでたり、
この世のさとりもむなしきもの。アメン。

(♩=46)

- 1 朝日は昇りて 世を照らせり、
暗きに住むひと、来たりあおげ。
知恵に富みたる主 世にいでたり、
この世の悟りも むなしきもの。
- 2 力に満つる主 世にのぞめり、
かよわき人びと 来たりたのめ。
平安を賜う主 世にくだれり、
苦しめる人は 来たり受けよ。
- 3 慰め賜う主 世に生まれぬ、
憂いあるひとは 来たり告げよ。
生命を賜う主 世に来たれり、
罪に死ぬる身も 来たり生きよ。
- 4 救いを賜う主 世に来ませり、
すべての人びと 来たり祝え。
天地のあるじ 世にあらわる、
造られしものは 動きうたえ。

It came upon the midnight clear
Edmund Hamilton Sears, 1850

CAROL
Richard Storrs Willis, 1850

♩ = 46
♩ = 138

あめなる—かみにはみさ—かえ—あれ—ち
にすむ—ひとにはやすきあ—れと—み
つかい—こぞりてほむ—るう—たは—し
ずかに—ふけゆくよにひび—けり—ア—メン

ルカ 2 : 13-14 マタ 11 : 28

1
「^{あめ}天なる神には ^{みさ}みさかえあれ、
^ち地に住む人には ^{やす}安きあれ」と、
^{つかい}み使こぞりて ^{ほむ}ほむる歌は、
^よ静かにふけゆく ^{ひび}夜にひびけり。

2
^{つかい}今なおみつかい ^{つば}つばさをのべ、
^{つか}疲れしこの世を ^おおおい守り、
^{みやこ}かなしむ都に ^ななやむ鄙に、
^{なぐさ}慰めあたうる ^{うた}歌をうたう。

3
^{おも}重荷を負いつつ ^お世の旅路に
^{はえ}悩めるひとびと、^たかしらをあげ、
^{はえ}榮あるこの日を ^たたたえうたう
^{ごえ}たのしきうた声 ^きききていこえ。

4
^{つかい}み使のうたう ^{やす}やすききたり、
^{せい}ひさしく聖徒の ^た待ちしくにに、
^{へい}主イエスを平和の ^き君とあがめ、
^{あま}あまねく世の民 ^{うた}たかく歌わん。

Les anges dans nos campagnes
Traditional French Carol

IRIS (GLORIA)
Traditional French Carol

♩ = 104 あらのの—はてに— ゆう—ひは—おちて たえなる—

Refrain
しらべ— あめ—より—ひびく グロ ————

——— リヤ イン エクセルシス デ オ グロ ————

——— リヤ イン エクセルシス デ — オ アーメン

ルカ 2 : 13-14

1

あらの野のはてに 夕日は落ちて、
たえなるしらべ 天よりひびく。

2

ひつじをまもる 野べのまきびと、
あめなるうたを よろこびききぬ。

(おりがえし)

グロリヤ イン エクセルシス デオ
グロリヤ イン エクセルシス デオ

3

みうたをききて ひつじかいらは、
まぶねにふせる み子をおがみぬ。

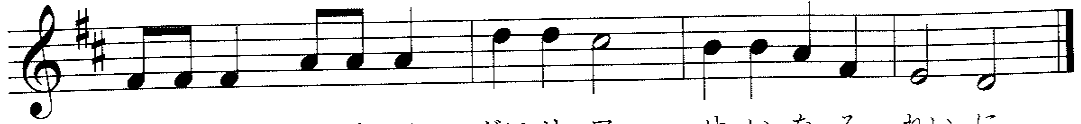
4

今日しも御子は うまれたまいぬ。
よろずの民よ、いさみてうたえ。

グロリア、グロリア、グロリア



グロリア グロリア グロリア ちちとみこに
 Glo-ri - a, Glo-ri - a, Glo-ri - a, Pa - tri et Fi - li - o
 (グロリア グロリア グロリア パトリエト フィリオ)



グロリア グロリア グロリア せいなるれいに
 Glo-ri - a, Glo-ri - a, Glo-ri - a, Spi-ri-tu-i San-cto.
 グロリア グロリア グロリア スピリトウイ サンクト)

グロリア、グロリア、グロリア、^{ちち}父と^こみ子に、

グロリア、グロリア、グロリア、^{せい}聖なるれいに。

* 「グロリア」は、「^{えいこう}栄光がありますように」という^{いみ}意味。